

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りかな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一

— 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 憲法について学ぶ。

② 時間を短縮する。

③ 病院で、けんこうしんだんをうける。

④ 家族と楽しく暮らす。

⑤ けっかを告げる。

⑥ おじいちゃんに暑中見まいのはがきを書いた。

⑦ かみが乱れる。

⑧ 頭脳を使うゲームをする。

⑨ 早ね早おきに努める。

⑩ こうえんはいえから近い。

⑪ みかんを一つください。

⑫ 兄は三年生です。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 便

② 五

③ 朝

④ 来

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 駅で友だちとわかる。

② 花びらがちる。

③ このみちは車がよくとおる。

④ こまった人がたすけをもとめる。

⑤ このランドセルはとてもおもい。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「く」を「く」にあたるもの(れい 読書)

① 救助

--

② 貯金

--

③ 開幕

--

④ 採血

--

⑤ 河川

--

⑥ 増減

--

⑤ 義
む

力
(ちから)

④ 実
ちゅう

③ れる
わす

心
(こころ)

② く
つづ

① 食
きゅう

糸
(いとへん)

休
やす
む

れい
イ
(にんべん)

五 部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

⑥ 否決
⇕

否決
⇕

⑤ 間接
⇕

間接
⇕

④ 反対
⇕

反対
⇕

③ 公立
⇕

公立
⇕

② 複雑
⇕

複雑
⇕

① 受動
⇕

受動
⇕

「ちよくせつ たんじゅん しりつ さんせい かけつ
のうどう」

れい
大きい ⇕ 小さい

六 反対の意味の言葉を、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

⑥ いきお
い

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① お寺におまいるりをする。

② 図工のどうぐをじゅんびした。

③ きれいなほしぞらを見上げる。

④ 作業のじゅんじよをまもる。

⑤ れいをあげてせつ明する。

⑥ この先生のせんもんは音楽だ。

⑦ まきばでこうまがはねている。

⑧ こまっている人にしんせつにする。

⑨ 紙をたてにおる。

⑩ 川のみなもとをたずねる。

⑪ さむいのでセーターをきる。

⑫ あしたのてんきははれです。

⑬ にちじょう生活をたいせつにする。

⑭ せいこうへみちびく。

⑮ はっぴょうのしりょうを作る。

⑯ 会社につとめる。

